

DD (ドラム ダート) フィルター

スラッジ除去器・乳化油粗粒化器

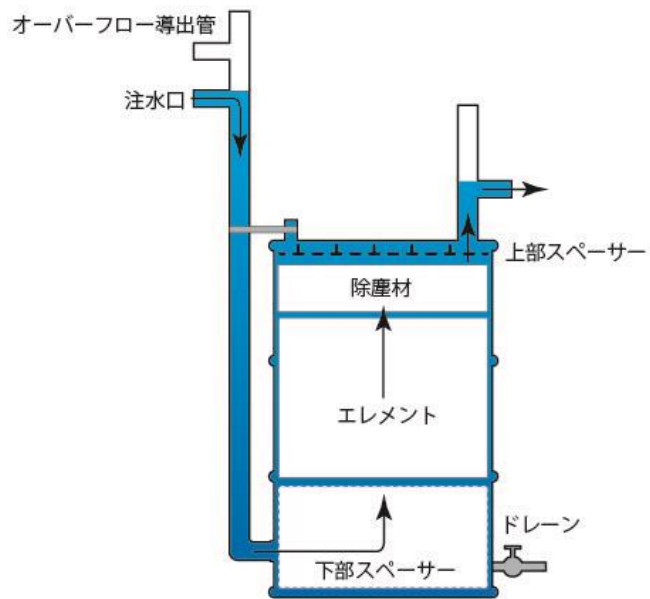
注水口から流し込まれた原水に含まれるシルトやスラッジや微細ゴミなどを 独自の接触材(エレメント)の働きにより、高度に分離除去します。沈降しにくい $10\mu\text{m}$ 程度のシルトの除去にも有効です。

また 水中で(物理)乳化した油を粗粒化して 水と油を二層分離させます(油を内部に溜める機能もあります)。

油の流出事故現場でも 排水設備でも、屋外屋内を問わず、幅広く使えます。

動力を使わず(但 揚水時はポンプが必要)、定期的に交換する資材もなく、経済的です。

手運びで設置や移設ができ、軽トラックやワンボックスカーで運搬できます。



処理水量	0.5~1t/h (原水濃度、要求処理制度に影響されます)
寸法	幅(直径) 約 62cm 高さ(本体部) 約 87cm (パイプ高さ) 約 203cm
重量	湛水前 約 40kg 湛水後 約 240kg
主な材質	(本体) 塗装亜鉛メッキ鋼板 (パイプ) 耐衝撃性塩化ビニル (バルブ) 砲金 (仕様は予告なく変更することがございます)

使い方 配管を組み立てて 注水口から適切な量で注水すれば、きれいに処理された水が出てきます。

メンテナンス

処理水の濁りが多くなってきたとき、圧力管の水位が上がってきたときは、通水を止め、ドレーンから濃縮された汚水を流し出してください。それが逆洗となり、機能が回復します。

処理水の濁りがあまりに頻繁になってきたときには、上蓋をあけて内部の除塵材を取り替えてください。

なお、**原水の汚濁濃度が非常に高い場合は、前処理をお勧めいたします。**

重力式油水分離槽(「DD トラップ」など)に通水してから本器に通すと処理精度を上げることができ、メンテナンス間隔を長くすることができます。

また、より精密に油を除去したい場合は 後処理をお勧めいたします。

油吸着塔(「コプラオイルフィルター」など)に通水すると 排水基準適合レベル(ノルマルヘキサン抽出物質 5ppm以下)まで油分を除去することができます。